

[修士研究報告]

Web版サークルテストの開発および妥当性・信頼性の検証 田邊 美奈子 (人間発達科学プログラム)	6
アスペルガー症候群の本人告知の必要性和自己理解支援 — 当事者へのインタビュー調査から — 大橋 久美子 (臨床心理学プログラム)	14
認知症患者を介護する家族の心理移行過程における 予期悲嘆とレジリエンスの検討 白水 孝子 (臨床心理学プログラム)	22
児童福祉施設職員の「巻き込まれ」体験に関する質的研究 田中 啓史 (臨床心理学プログラム)	30
グリーンケア活動を意味づけていくプロセスについて — 若手心理職へのインタビュー調査から — 引地 路子 (臨床心理学プログラム)	39
「水底で機を織る女」のイメージに関する分析心理学的考察 平野 綾子 (臨床心理学プログラム)	47
災害時に行政機関が取り扱う人的被害情報の実態と 法的・社会的側面からの一考察 石塚 隆之 (社会経営科学プログラム)	56
健康保険組合と調剤薬局の業務提携について — 健康保険組合の経営戦略 — 伊藤 務 (社会経営科学プログラム)	64
「日本的ジョブ型労働」として捉える看護師の労働意識 — 「転職口コミサイト」を通じた離職・労使コミュニケーションの検討 — 鹿島 謙輔 (社会経営科学プログラム)	72
ビッグサイエンスの行き詰まりと研究者集団の参画性： 宇宙科学分野の研究者コミュニティを事例に 原 浩平 (社会経営科学プログラム)	84
フェリックス・ガタリの『分裂分析的地図作成法』における 四機能素の研究 — 美と永遠回帰という観点から — 有馬 景一郎 (人文学プログラム)	92
永祿～天正年間における摂関家内部対立の様相 — 近衛前久の政治闘争を中心として — 伊藤 聡 (人文学プログラム)	102

欧化政策における洋装の受容 — 宮中における洋装化を中心として — 鈴木 裕香 (人文学プログラム)	110
レトリカル批評を用いて検討する「愛は勝つ」の歌詞の多義性 — 「どんなときも。」の歌詞との比較を通して — 高橋 智子 (人文学プログラム)	120
異文化コミュニケーション能力育成の観点による 小学校英語科検定教科書分析 谷浦 健司 (人文学プログラム)	129
広報紙におけるやさしい日本語 — 受け手にとってのやさしさの要素検討 — 信岡 ありさ (人文学プログラム)	138
美容技術指導における留学生のオノマトペ理解 — 美容専門学校での実習授業調査から — browse 美恵子 (人文学プログラム)	148
裁判手続のパンフレットはわかりやすいか — 裁判所が提供する民事執行パンフレットの理解度調査の結果から — 宮崎 透 (人文学プログラム)	156
[修士研究短報] 中年期既婚女性の「挑戦」 — ミセスコンテスト出場者における意識変化の経緯 — 吉田 光穂子 (人間発達科学プログラム)	166
若年者就労支援セミナープログラム作成及び効果検証 — ライフキャリア・レジリエンス向上を目指して — 園木 圭織 (臨床心理学プログラム)	170
銀行経営における非財務指標活用の現状と課題 — 3メガバンクの開示を例に — 板東 徹 (社会経営科学プログラム)	175
越後国内に所在した東大寺領荘園の実態 中嶋 紀子 (人文学プログラム)	180
日系アメリカ人の涙と汗 — 日系アメリカ人強制収容所の記憶 — 和田 治彦 (人文学プログラム)	184

[博士研究報告]

米国の子ども向け地域スポーツ活動を介した
日本人家庭の異文化参入

今西 ひとみ (人間科学プログラム) ————— 192

薬剤師養成教育の変容とその効果

— 旧4年制課程と6年制課程の比較から —

小林 文 (人間科学プログラム) ————— 200

光角運動量によるランダウ準位分光

高橋 浩久 (自然科学プログラム) ————— 208

[博士課程研究論文]

攻撃的ユーモアの対人的機能に関する研究動向と課題

— ユーモアの発信者と受信者という「立場」の観点から —

本郷 亜維子 (人間科学プログラム) ————— 218

ノストラダムス『予言集』初期版本に関する

文献学的諸問題の検討

鈴木 大輔 (人文学プログラム) ————— 227

ヨハン・マッテゾンの調性格論とルネサンス魔術的な思考の残滓

村上 曜 (人文学プログラム) ————— 237

放送大学文化科学研究 編集委員会 ————— 245

編集後記 ————— 246